

NGO・NPOの環境保全活動を支援します。

環境再生保全機構

No.27

# 地球環境基金便り

特集 食と環境



地球環境基金

# 食と環境

# 1,900万トン

これは、日本で1年間に排出される食品廃棄物の量です。

この食品廃棄物を、堆肥や燃料などに再利用することは、無駄をなくすだけでなく、循環型社会の構築や地球温暖化の防止などにも結びつきます。

今回の特集は、こうした「食」と「環境」を巡るさまざまな話題や取り組みを紹介します。



## Contents

### 特集 「食と環境」

特集1 巻頭インタビュー

落合恵子さん

「安全・安心なものはおいしい！」…………… 3

特集2 事例紹介（企業などにおける食と環境への取り組み）

ファミリーマートの食品リサイクル

業界初のリサイクル・ループで

つながる販売・回収の輪…………… 6

休暇村越前三国の食品リサイクル

地元農家との連携でカニ殻を有効活用…………… 8

食と環境を考えるキーワード…………… 9

助成団体レポート

NPO法人伊万里はちがめプラン

だれもが目で見えて分かる生ごみの循環を目指して…………… 10

NPO法人環境修復保全機構

農薬にたよらない野菜づくりへ  
子どもたちの体験学習…………… 11

地球環境基金のサポーター

感謝状の贈呈者…………… 12

寄付事例…………… 13

地球環境基金をご支援くださった方々…………… 14

ぼくらが守る！地球の未来

ASEED JAPAN

「いのち×ローカルな農業プロジェクト」  
若者パワーで変えていく！日本の農業と環境のこれから…………… 16

### 表紙

（特定）日本国際ボランティアセンター

▼ <http://www.ngo-jvc.net>

農業や化学肥料に依存せず、降水量が少ない地域でも取り  
組める幼苗一本植え農法の収穫の様子。（カンボジア）



特集 1

巻頭  
インタビュー

落合 恵子さん  
(作家)



# 安全・安心なもの おいしい!

作家・エッセイストとして活躍中の落合恵子さん。

子どもや女性、ご高齢の方や障がいをお持ちの方の問題を

さまざまな角度から取り上げる落合さんのもう一つの関心事が「オーガ

ニックな世界」です。東京・大阪のクレヨンハウスに、子どもの本の専

門店などとともに、有機栽培農産物・無添加食品のお店と、自然食レス

トランを開いている落合さんに「食と環境」についてお聞きしました。

## 大人の生き方が子どもの未来に

クレヨンハウスを東京の表参道につくったのは、1976年のこと。有吉佐和子さんの「複合汚染」(※1)が話題になった翌年のことでした。それ以前にも、レイチェル・カーソンの「沈黙の春」(※2)に刺激を受けていました。

最初は、子ども向けの専門書店からスタートしました。子どもの本は、むしろ年齢制限はありませんが、とまれ、本が心の栄養になるなら、食べ物も体をつくる栄養源そのもの。しかし、食材を自分で選択できない子ども



たちに、体には決してプラスではない農薬などで育てたものを食べさせるのはどんなものか。すべての大人は、すべての子どもの環境問題でもあり、大人の生き方が子どもの未来と重なる。そんなことを考えながら、本屋とレストランをつくり、やがてオーガニック(※3)プロダクツを専門に扱い始めたのです。

実は、私自身も一時期アトピー気味でした。医師からいろいろと薬を処方されるものの、やはり食べ物から変えて体質改善しよう、と、1年ほど有機のものを食べ続けたら、症状が消えた。有機の持つ自然な力を実感しました。そんなこともあり、うちのレストランでも



有機食材を使おうと決めました。ところが、当時はまだ有機は希少な時代。有機野菜を卸してくださいとお願ひしても、八百屋さんじゃないとだめですと…。それなら八百屋をつくらうと、レストランに併設した「野菜市場」を開設しました。

### ばら売りにこだわらる理由は

当初は、オーガニックって何ですか？とよく聞かれましたが、今はオーガニックだからと来てくださるお客様がとても増えました。仕事帰りに野菜を購入されていく男性や、ご近所のお年寄りが、卵一個だけを買いにこられることもあります。病院に行く状態になる前に食べ物を大切にしたいからといらしていただける。うれしいですね。

ここでは、トマトなどもパックに入らずに、一つずつばら売りにしています。人間だつて皆、身長や体型や顔が違うでしょう。野菜も同じです。野菜を「規格」で考えて、はねられたものはだめとしてきた時代と、子どもたちにそういう教育をしてきた時代が重なります。一人一人違う、一個一個違う。それが当たり前。すべて大量生産、大量消費のために工場化してしまった弊害が、社会のあらゆるところに生じている。その象徴が食べ物です。

私は、「オーガニックな世界」が、環境や平和や差別の問題を考える切り口になると思っています。例えば、夜ごと料亭で、化学

調味料漬け、農薬漬けの料理を食べている人がエコロジーを語れますか。一国の政治をつかさどるものは、人の痛みに対して敏感でなければならぬ。それは味に対して敏感であることとどこかで重なるものです。

### 心地いいことから始めよう

でも、いくら安全・安心の食材でも、まずかと思ったら食欲は失せますよね。食べることは修行じゃないのですから。そうではなくて、おいしいものを食べたいと追い求めていったら、安全で安心なものだった、生産者の顔が見えるものだったわけです。これは大切なポイントです。

トマトって、こんなにおいしい！キャベツの芯も、ホウレンソウの赤い根っこも、セロリの葉っぱも、おいしく食べられる。家でニンジンを食べない子が、このものは食べてくれる。こうした「楽しさ」を共有し、広げていくこと。食や環境について百万語を費やすことより、嫌いだつたニンジンを食べだすことのほうが、何かを変えるきっかけになるでしょう。

私の世代の反省点は、理屈から始めることでした。活動や運動が難しくなるのは、そのせいです。論理ではなく「おいしい」や「かっこいい」から入ってもいい。「だれかのために、こんなことを」ではなく「私のために」、心地いいことを「から始めたほうが、長続きする。



▶オーガニック・レストラン「広場」のテラス席(手前)と有機の八百屋「野菜市場」(奥)

- ① 店内には生産者の皆さんの笑顔の写真が
- ②③ 有機 JAS マーク (=9ページ参照) の野菜もばら売りで
- ④ 有機米も少量から販売しています
- ⑤ 地下鉄「表参道」駅から徒歩3分にあるクレヨンハウス



▲お子さんの誕生祝いに来た皆さん。「おいしいものが安心して食べられるので、よく利用します」

- ※1 1974年10月～1975年6月まで朝日新聞に連載された小説。農業や化学肥料などによる環境汚染の実態を描き出した。
- ※2 1962年に出版。農業の残留性や生態系への影響を指摘した。
- ※3 化学合成農業や化学肥料に頼らず、有機肥料などにより土壌の持つ力を生かして栽培された農産物や加工食品のこと。



おちあい けいこ

1945年、栃木県生まれ。文化放送アナウンサーを経て、作家生活に入る。東京・青山と大阪・江坂に、子どもの本の専門店「クレヨンハウス」と女性の本の専門店「ミズ・クレヨンハウス」を主宰。子どもから文化と教育を考える『月刊子ども論』、育児と育自を考える『月刊クーヨン』の発行人。1992年に「野菜市場」と自然食レストラン「HOME」「広場」を開設。著書多数。

感受性と論理性は別のものではなく、一本の根から出た二つの枝なのですから。  
 エコ・アクションも一緒です。花を育てる、緑を育てることが好きな人はそこからやればいい。それが、省エネに結びついたり地球温暖化を防いだり、だれかの笑顔に結びついたりすればうれしいでしょう。そういう気持ちでよさをシェアできる広がりを目指したいですね。

**キッチン発の思想を大切に**

オバマ大統領の妻のミシェル・オバマさんがホワイトハウスの庭で娘さんと近所の子どもたちと一緒に、有機野菜をつくっている記事が「ニューヨークタイムズ」に載りました。ファーストレディのキッチンファーストです。

よ！こんなニュースが日本でも流れるようになったら素敵なのに。  
 だれかの幸せのために、だれかが犠牲にならないこと。これは、クレヨンハウスのポリシーであり、オーガニックの基本です。  
 素晴らしい生産者との出会いが、ここの私の背中を押してくれました。しかし、いま有機の生産者は、気象の異変の問題、経営の問題、後継者の問題などで、迷い、困っています。消費者の幸せと生産者の幸せが一致しなかったら、意味はありません。だれから多くを奪うことなく、どこかが儲けすぎることなく。これからも「キッチン発」のフェアトレード（＝9ページ参照）の思想や発想を大切にしながら、生産者と消費者をつなぐ橋渡しをしていきたいと思っています。

だれかの幸せのために、  
 だれかが犠牲にならない

作家

落合 恵子さん

ファミリーマートの食品リサイクル

# 業界初のリサイクル・ループで つながる販売・回収の輪

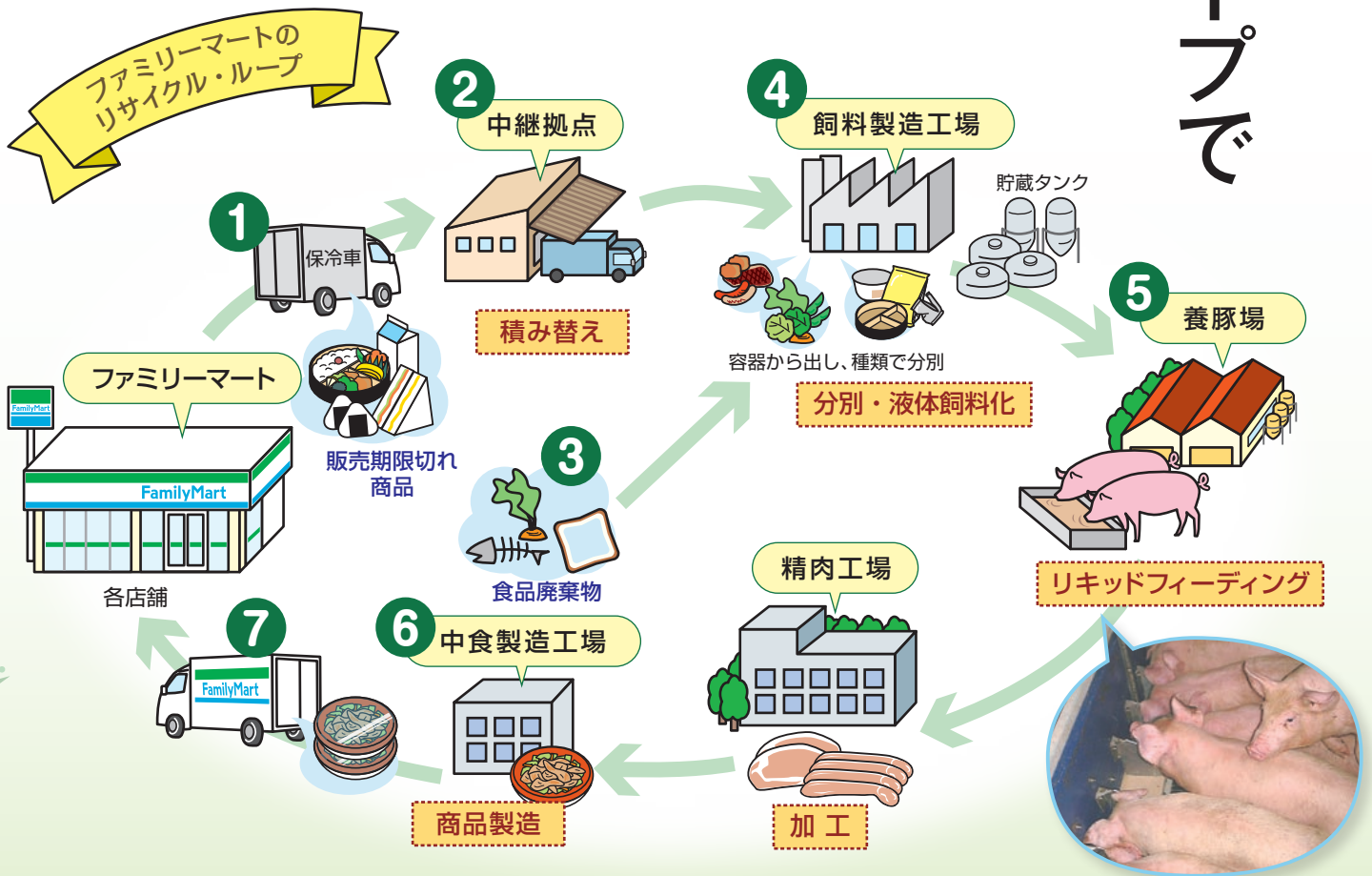
常に新鮮な商品がお客さまに提供される一方で、販売期限を迎えるお弁当やおにぎり。ファミリーマートではこれまで生ごみとして処理されてきた販売期限切れ商品を有効活用しようと、それらを資源に飼料をつくり、その飼料で育った豚肉のお弁当を発売。生産・販売と回収が結びついたリサイクルの輪を完成させました。

## リサイクルの取り組みを 目に見える形で

ファミリーマートでは、生ごみとして処理されてしまう販売期限切れ商品を有効利用しようと、1999年から「生ごみ回収リサイクルシステム」を始めました。生ごみを店舗から回収し、処理工場で肥料や飼料の原料に加工しています。また、フライドチキンやポテトなどの調理油も回収し、飼料や石けん等の原料へのリサイクルも実施してきました。

現在、生ごみ回収リサイクルシステムは900店以上、調理油の回収は使用するほぼすべての店舗で行われています。さらに、2002年からは店舗に生ごみ処理機を設置し、生ごみの減量にも努めています。

「このように食品リサイクル(19ページ参照)に取り組んできたのですが、リサイクル地域の拡大に時間がかかることや、リサイクルの効果が見えづらい傾向がありました。もっと皆さんの目に見える形で、リサイクルをさらに推進できないか――」



ファミリーマートのリサイクル・ループで液体飼料化と養豚（リキッドフィーディング）を担当する企業の一つ、（有）ブライトビック千葉（千葉県旭市）。



その取り組みの成果が、千葉県内のファミリーマート約300店舗で今年5月に販売された『豚焼肉丼』です」（社会・環境推進部マネージャー 高橋哲さん）  
 このお弁当は「千産千消（地産地消）」（9ページ参照）をテーマに千葉県産の豚肉としょう油を使うだけでなく、東京都内120店舗から出る販売期限切れ商品などからリサイクルして作った飼料で育てられた豚肉を使用しています。店舗から出た販売期限切れ商品を養豚業者が飼料にし、豚を飼育してそれを再び店舗が購入する仕組み（リサイクル）。

千葉県内のファミリーマート約300店舗で2009年5月に販売された『豚焼肉丼』。リサイクル・ループで育てられた千葉県産の豚肉を、同じく県産のしょう油を使った特製タレで炒めたもの。



ループ【右下図参照】による豚肉を使用した商品を発売しました。ファミリーマートはどのようにしてそれを実現したのでしょうか。

### リサイクルの輪をつなげるために

「リサイクルがスムーズに機能するには、収集・運搬や飼料化を手掛ける事業者はもちろん、原料となる販売期限切れ商品を提供する加盟店の協力が欠かせません」（社会・環境推進部 新井弘之さん）

従来、廃棄物の回収・運搬には自治体ごとに許可が必要なため、加盟店を巡回しての販売期限切れ商品の回収は非常に困難で、その際の運搬コストも課題となっていました。そこでファミリーマートは、農林水産省・環境省・経済産業省が進める「再生利用事業計画（食品リサイクル

ループ）」の認定を受けることで廃棄物処理法の特例に適用され、販売期限切れ商品の回収を広域で一括して行えるようになりました。さらに、その回収物を積み替えるための中継拠点を都内に設けることで、効率的に飼料製造工場へ搬入できるようにしました。

ファミリーマートのリサイクル・ループの特徴は、「リキッドフィーディング」による販売期限切れ商品のリサイクルを採用している点です。これは、回収物を原料にした液体飼料で豚を飼育する方法で、乾燥飼料にくらべ消化効率が良く豚の発育を促進し、飼料を乾燥させる工程がないため、製造時のエネルギー消費も低減できる仕組みとなっています。

また、販売期限切れ商品をできるだけ出さないようにすることも、重要な取り組みのひとつです。日々の天候や店舗ごとの立地条件によって、商品の売れ行きは変わってきます。そのためファミリーマートは、地域情報の共有やスーパーバイザーの育成によって商品発注の精度を上げ、少しでも販売期限切れ商品を減らすことに努めてきました。そうすることで、加盟店の

### 販売期限切れ商品が生まれ変わって再び店頭へ

東京都内120店舗のファミリーマートから保冷車で回収された販売期限切れ商品①が、都内の中継地点での積み替えを経て②飼料製造工場へ（中食製造工場から出た生ごみも飼料製造工場へ：③）。⇒ 容器や包装袋などを取り除いた原料を液状に加工④。⇒ 製造された液体飼料は養豚場へ運ばれ、各豚舎に送られて給餌される（＝リキッドフィーディング：⑤）。⇒ 出荷された豚は加工され、中食製造工場でお弁当などの商品となって⑥、再びファミリーマートの店頭で販売⑦。

コスト面での負担を軽減しつつ、販売期限を迎えてしまう商品をリサイクルするための協力を得ることも可能としたのです。

このような努力により、ファミリーマートはリサイクルの効率化、コスト削減、協力加盟店の拡大を実現してきました。今後も、さらに対象店舗を増やすことで、より大きな販売と回収の輪を広げていく予定です。

休暇村越前三国の食品リサイクル

# 地元農家との連携で カニ殻を有効活用

北陸の冬の味覚「越前がに」。休暇村越前三国では、地元農家と連携し、宿泊客が食べ終わったカニ殻を野菜づくりに活用しています。



右：カニ殻はハウスの中で2週間ほど乾燥  
(写真提供：休暇村)

左：乾燥したカニ殻は機械にかけて粉末状に

## カニ殻で育てた野菜を 宿泊客に提供

「お客様が食べ終わったカニ殻で、野菜を育て、その野菜をもう一度お客様に提供する。そんな良いつながりが、少しずつできつつあるのかなと思っています」と語るのは、休暇村越前三国の営業課長で支配人代行を務める鈴木知敏さん。

休暇村越前三国（福井県坂井市）は、越前加賀海岸国定公園の豊かな自然に囲まれた公共の宿。毎年、11月から3月にかけては、地域の名産「越前がに」を目当てに訪れる宿泊客でにぎわいます。シーズン中に、休暇村で消費される越前がには約



「お客様に、環境にやさしい素敵な宿と思っていただけるとうれしい」と、休暇村越前三国・営業課長の鈴木さん

2万杯にも上ります。休暇村では、その食べ終わった後の大量のカニ殻を野菜づくりに活用するという取り組みを、昨年12月から、地元農家と協力して開始。協力農家がカニ殻で育てた野菜を、朝食で宿泊客に提供しています。

宿泊客の感想を聞いてみると、「色も味も濃くておいしい」「ほかのトマトより甘みがある」と好評です。



## 休暇村のカニ殻を 地元農家が有効活用

使用されるカニ殻は、休暇村がポリバケツに分別し、協力農家によって回収されます。昨年冬から今年春までのシーズン中に回収されたカニ殻は、90リットルのポリバケツ77杯分にもなったそうです。回収された

カニ殻は、ハウスで2週間ほど乾燥させてから、細かく粉砕され、そのまま土の中に入れてたり、油かすや牛ふんなどと混ぜて堆肥にしたりして使われています。

協力農家の一人で、野菜を育てている袖亮二さんは、カニ殻を使い始めて、化学肥料や農薬の使用量が減ったといいます。「カニ殻には土を良くする効果がある。自分たちが成功例になって、地域にも広がってくればうれしい」（袖さん）。

これまで、カニ殻で育てた野菜は、そらまめやスナップエンドウ、タマネギ、トマトなど。休暇村では、こうしたカニ殻育ちの野菜を紹介するための試食会も、この6月に開催しました。

「カニ殻の有効活用は、ごみの削減や地産地消（19ページ参照）への貢献にもつながり、休暇村にとっては環境にやさしい取り組みをしていることをアピールできる。農家の皆さんと協力しながら、この取り組みを軌道に乗せていきたいですね」（鈴木さん）

### 休暇村越前三国

〒913-0065 福井県坂井市三国町崎  
<http://www.qkamura.or.jp/echizen/>

5 ページ 安全・安心をつくる  
**有機 JAS マーク**



有機農産物、加工食品、飼料、畜産物の生産方法について定めた規格。農薬や化学肥料などの化学物質に頼らず、自然

界の力で生産することとしています。有機 JAS 規格に基づいて生産されたものであることを登録認定機関が認定した農産物や加工食品のみが、有機 JAS マークを張ることができます。

5 ページ 人と環境をまもる  
**フェアトレード**

直訳は「公正な貿易」。途上国の生産者の生活や環境をまもるために、労働条件などに見合う公正な対価で生産物を購入する国際協力のこと。フェアトレードの生産物は、自然素材や有機農法によるものが多く、途上国の環境破壊や貧困をもたらさず、生産者の自立を支援するパートナーシップを築くことを目的にしています。



「食と環境を考える」  
**キーワード**  
「食べること」と「環境問題」に関連する、知っておきたいキーワードを分かりやすく解説します。

6 ページ 生ごみを再生する  
**食品リサイクル**

食品の製造や流通、消費などの段階で生ずる食品廃棄物を、肥料や飼料、燃料などの資源として再利用すること。食品リサイクル法は、こうした取り組みを進めるために制定されたもので、環境への負荷が少ない循環型社会の構築を目指しています。ちなみに、日本では年間約1,900万トン\*もの食品廃棄物が排出されています。



\*農林水産省推計による

10 ページ 生物を資源にする  
**バイオマス**

再生可能な植物や動物に由来する資源で、化石資源を除いたもの。CO<sub>2</sub>を増加させない「カーボンニュートラル」という性質を持ちます。バイオマスからつくられた燃料がバイオ燃料で、例えば、植物油や廃食油などからつくられたバイオディーゼルがあります。

**バイオマス**



7・8 ページ “地元” を食べる  
**地産地消**

その地域で生産された農産物などを、その地域で消費すること。地域の農業者と消費者を結びつけるとともに、農産物の輸送にかかる燃料やCO<sub>2</sub>の排出を抑えることができます。地元で獲れた旬の新鮮なものをおいしく食べることは、環境にやさしいライフスタイルにもつながります。



地域の食材を用いた料理が並ぶ食卓

## 食資源循環による環境のまちづくり

NPO 法人 伊万里はちがめプラン

特定非営利活動法人 伊万里はちがめプラン

〒846-0026 佐賀県伊万里市大坪町狩乙 2436-1  
http://hachigame-plan.org/

生ごみを家庭や店舗から回収し堆肥をつくり、元気な農産物として家庭に返すという循環の取り組みを住民や農家と共同で行う。

「はちがめ」とは古代から生きるカブトガニのことで、伊万里の自然を豊かなままにという願いが込められている。

# だれもが目で見えて分かる 生ごみの循環を目指して

伊 万里市の住宅街に設置された「生ごみステーション」。

ポリバケツには家庭から出た生ごみが集められます。早朝、各ステーションを車で巡回して生ごみを回収しているのは、「伊万里はちがめプラン」の代表・福田俊明さん。

市内でレストランを営んでいる福田さんは、17年前、お店から出る生ごみをながめながら、「もったいない、何とかこれを有効活用できないだろうか」と思いました。それから

5年以上にわたって生ごみを良質な堆肥にするための微生物



伊万里はちがめプランが近年力を入れているのが環境教育。プラントを見学を訪れた小学生に説明する福田さん

PR活動を積極化。同年から始まった「伊万里菜の花プロジェクト」では、はちがめ堆肥で菜の花を栽培。休耕田に咲き広がる菜の花に、地元メディアの注目が集まりました。さらに、菜の花から菜種油を生産して販売、その油を回収して廃食油によるバイオディーゼ ル車（19ページ参照）の燃料として使用しました。

12人の市民で出発した生ごみステーションは、09年6月現在、23か所、250世帯に。生ごみの回収の周知には、「てんぷら油で車が走る」とペイントされたバイオディーゼル車が市内を走ります。生ごみが堆肥になり、堆肥が菜の花を咲かせ、菜種が食用油として食卓に戻り、廃油が車を走らせる循環を、福田さんはだれもが見て分かる方法で実践してみせたのです。

「微生物のはたらきの話を聞いている時の、子どもたちの好奇心いっぱい目の見えている姿を、再び食卓に戻ってくる姿を、だれもが目に見える形で伝えていくことでした。」

2001年、佐賀県環境サポーターに選ばれたことを機に

物の研究や温湿度の実験を行い、念願であった堆肥化実験プラントを1999年に完成させました。

生ごみの堆肥化を本格的にスタートさせたものの、当初は、「いったいどんな効果があるのか」と堆肥活用への理解はなかなか浸透せず、出来上がった堆肥が売れ残ることもありました。廃業をも考えた福田さんが思いついたのは、生ごみが資源として循環し、再び食卓に戻ってくる姿を、だれもが目に見える形で伝えていくことでした。

2001年、佐賀県環境サポーターに選ばれたことを機に



## タイ北部ピサノローク県における 環境保全型農業の推進

NPO 法人 環境修復保全機構

特定非営利活動法人 環境修復保全機構

〒195-0064 東京都町田市小野路町 2987-1  
http://www.erecon.jp/

環境保護と農業発展の両立をテーマに、現地農家や小学生・先生を対象に環境教育や啓蒙活動を行う。



①実習を交えた授業には、6校・166人の子どもたちと先生が参加した

②ニームや唐辛子、生姜など身近なものを使った虫よけ剤（生物起源防虫液）づくり



## 首

都バンコクから北へ約300キロのところにあるピサノローク県。田園風景が広がる郊外のバラカン地区では、稲作を中心にサトウキビ、トウモロコシなどが栽培されています。

この地域では近年、稲作から畑作への転換が進み、化学肥料や農薬を使用する農家が急速に拡大。また、化学肥料や農薬の価格が高騰したことで、農家の経営が圧迫されています。そのため、バラカン地区では今、身近で手に入る物を使った、農薬にたよらない安価で健康にも安心な野菜の育て方が、地元の家だけではなく、小学生たちにも勧められています。

小学生たちは、堆肥と虫除け剤（生物起源防虫液）のつくり方を授業で習います。堆肥は学校にもうけられた堆肥槽に子どもたちが家庭から生ごみを持ちよって、ワラやもみ殻、家畜の糞尿などを混ぜてつくられます。また、虫よけ剤は熱帯地方に広く自生するニームの葉や、唐辛子、生姜などを混ぜてつくられます。子どもたちは授業でそれらを学び、学校の菜園でのトウモロ

コシ栽培で実際に使用します。子どもたちの関心をより高めるため、周辺地域の6校で学校対抗のトウモロコシ栽培コンテストも開催されます。

「コンテスト形式にしたことで、子どもたちも頑張りがいがあつて、堆肥の使用・未使用でトウモロコシの出来ばえを比較したり、詳細に栽培の様子を日誌に付けたりする学校もありました。化学肥料を使わなくても身近なもので野菜が育てられる。小さい時からこうした経験が、この地域の将来にとって大切だと思います」（代表理事 三原真智人さん）

自然の力を楽しみながら知ることで、結果的には農薬にたよらない栽培へと結びついていく環境教育。この経験から子どもたちが感じとった自然への意識が、バラカン地区の農業を将来的に支えていくことにはなっていないでしょうか。



堆肥づくりを楽しむ子どもたち

# 農薬にたよらない野菜づくりへ 子どもたちの体験学習

「サポーター」の方々をご紹介します。(敬称略)

# 感謝状の贈呈者

## 株式会社そごう・西武



生ごみを肥料化して作られたコンポスト・エコ野菜の販売(西武池袋本店)

環境活動に積極的に取り組む株式会社そごう・西武からは、スタイリッシュで環境にも配慮した「ラッピングエコバッグ」やオリジナルエコバッグの売り上げの一部をご寄付いただいています。同社では、廃棄物処理の削減と循環型社会を目指して、西武の3店舗(池袋本店、東戸塚店、秋田店)に生ごみ処理機を導入しています。池袋本店と秋田店では、レストランと社員食堂から出る生ごみを肥料化し、近隣農家へ提供。それらを使って生産されたコンポスト・エコ野菜を店頭で販売する資源循環システムを推進しています。(贈呈日：平成21年4月3日)

## 東京ベイ信用金庫



東京ベイ信用金庫(千葉県市川市)は、2009年6月15日～9月30日にかけて、「宝くじの夢」と「環境への貢献」という2つの期待が込められた「ジャンボ宝くじ付夢定期7eco」を販売しています。この宝くじ付定期預金は、同金庫からプレゼントされたジャンボ宝くじで末等(300円)が当せんした場合、その当せん金額をお客様自身が地球環境基金へご寄付いただけるものとなっています。今回、同金庫からはその定期預金の発売に先駆けて地球環境基金へご寄付いただきました。(贈呈日：平成21年5月19日)



「ジャンボ宝くじ付夢定期7eco」ポスター  
環境にも貢献できる定期預金は9月30日まで販売

## 野村アセットマネジメント株式会社



野村アセットマネジメント(株)(東京都中央区)は、平成21年12月に設立50周年を迎えます。同社からは、その50周年に向けた記念事業の一環として、「野村RCM・グリーン・テクノロジー・ファンド」の設定にあたり、世界的な環境保全への取り組みに貢献することを目的に、地球環境基金へご寄付いただきました。(贈呈日：平成21年6月2日)



「野村RCM・グリーン・テクノロジー・ファンド」広告  
平成21年6月8日 日本経済新聞掲載

### 感謝状の贈呈について

地球環境基金では、一定額以上のご寄付をいただいた方へ、感謝状を贈呈しています。

### <贈呈要件>

- 個人：地球環境基金に20万円以上のご寄付をくださった方、または寄付金の累計額が50万円以上に達した方。
- 団体：地球環境基金に50万円以上のご寄付をくださった方、または寄付金の累計額が100万円以上に達した方。



## 株式会社ファミリーマート



世界の子どもたちと地球の未来のために、2006年に始まった「夢の掛け橋募金」を通じ、株式会社ファミリーマートからは地球環境基金へ強力なご支援をいただいています。

同社では、環境保全への取り組みは社会的使命であるとの認識から、ISO14001環境マネジメントシステムのもと、事業にかかわる「商品」「物流」「店舗施設」「店舗運営」「事務所」のそれぞれについて、毎年目標を立て、継続的な改善に取り組んでいます。

\*店舗運営の取り組みの1つである「食品リサイクルの取り組み」については、6・7ページで紹介しています。

## 株式会社アクセル

株式会社アクセルのCSR活動は、「環境」「人」などをキーワードとして進められています。「環境」に関しては、地球環境基金への寄付を継続的に行うことで、地球環境に向けた取り組みへの協力を行っています。また、「人」については、同社事業ともかかわりのある組み込み機器関係のLSI設計技術者等の育成を目的として、筑波大学に「組み込み技術キャンパスOJT」という講座を開催。同社のトップエンジニアが講師となって直接指導を行い、企業から即戦力と評価される人材の育成を始めています。同社は、研究開発に取り組む一企業として、将来のわが国を担う技術者の育成、ひいては日本が世界に誇る組み込み技術（携帯電話などさまざまな組み込み機器に使われる技術）の発展に貢献していくことを目指しています。



筑波大学で講義をする(株)アクセルの社員

# 寄付事例

皆様の環境保全への思いをかたちに  
地球環境基金への募金活動。その一例を  
ご紹介いたします。

### case 1

## フリーマーケットを通じた、 視聴者・地域とのつながりから

メ〜テレ(名古屋テレビ放送株式会社)

メ〜テレ(本社:愛知県名古屋市)は、「地球に優しいエコ・フリマ」(会場:豊田スタジアム)をNPO法人MFAと共催。約300ブースがスタジアムのコンコースを埋め尽くす大規模なフリーマーケットが行われました。会場内の特設ステージでは、同社の名物番組のトークライブや来場者とのゲームが行われ、なかでも「エコ・ビンゴ大会」は大盛況となりました。同



社からは、その際のビンゴカードの売り上げや番組関連ブースにおける収益をご寄付いただいたほか、地球環境基金の募金箱の設置にもご協力いただきました。

### case 2



地球環境基金の「エコの木」タペストリーが設置され、来場者の環境への思いが張り付けられました。

## 6周年記念イベントの リサイクルバザーから

トヨタカローラ姫路株式会社 加古川店

トヨタカローラ姫路加古川店(兵庫県加古川市)は、開店6周年を記念して「エコチャリティ お客様感謝祭」を開催。新型エコカーの紹介を中心に、環境への意識を高めるコーナーが企画され、約200人の来場者でにぎわいました。その際、会場で行われたリサイクルバザーから売り上げを地球環境基金にご寄付いただくとともに、募金箱の設置にもご協力いただきました。



毎年、環境月間にあわせ、職員から寄付を募っています。微力ですが、皆様の環境保全活動にお役立てください。

(地方公共団体：富士市役所 環境部 環境総務課様)

久留米市役所	環境保全室
合志市役所	環境衛生課
郡上市役所	
郡上市役所	高鷲振興事務所 地域市民課
国東市役所	安岐総合支所 地域市民健康課
小平市役所	環境保全課
駒ヶ根市役所	
佐伯市役所	本匠振興局 市民サービス課
佐賀市役所	久保田支所 環境下水道課
佐世保市役所	吉井行政センター 住民課
薩摩川内市役所	里支所 市民生活課
猿払村役場	
三郷市役所	環境経済部 環境保全課
山陽小野田市役所	環境経済部 環境課
四條畷市役所	市民生活部 生活環境課
信濃町役場	住民福祉課
下仁田町役場	保健環境課
宗像市役所	環境保全課
常陸大宮市役所	山方総合支所 市民課
白鷹町役場	町民課
関ヶ原町役場	水道環境課
大東総合センター	
高松市役所	庵治支所
高松市役所	環境部 保全推進課
宝塚市役所	環境政策課
筑西市役所	協和支所
筑前町役場	環境課
津市役所	環境部 環境保全課
鶴岡市役所	温海庁舎 建設環境課
東温市役所	
東温市役所	市民福祉部 市民環境課
栃木市役所	環境課
富山市役所	環境部 環境政策課

豊川市役所	生活活性部 環境対策課
那珂市役所	環境課
中井町役場	民生部 生活環境課
長崎市役所	伊王島行政センター
那須塩原市役所	環境管理課
成田市役所	環境部 環境計画課
西予市役所	城川総合支所
野田市役所	環境部 環境保全課
萩市役所	旭総合事務所
東通村役場	いきいき健康推進課
東松山市役所	環境産業部 環境保全課
平田村役場	
福井県庁	地球温暖化防止活動推進センター
福岡市西区役所	生活環境課
福山市役所	環境保全課
福島市役所	環境共生総室
富士市役所	環境部 環境総務課
藤枝市役所	生活環境課
防府市役所	生活環境部 環境政策室
真庭市役所	中和出張所
牧之原市役所	
松浦市役所	市民生活課
松阪市役所	嬉野地域振興局 地域住民課
美幌町役場	美幌町長 土谷耕治
八頭町役場	船岡支所 住民課
弥富市役所	十四山支所
湯沢市役所	
由利本荘市役所	西目総合支所 市民課
由利本荘市役所	由利総合支所
余呉町役場	

### その他

あざみ野ローンテニスクラブ
イオン柏ショッピングセンター
内浦町農業協同組合
NPO エコバンクあいち 本部事務局
愛媛県立 東温高等学校 生徒会

F.MIRAI コンツェルン 福原未来
EPO ちゅうごく
岡山大学 環境部 ECOLO
Cow Parade 東京丸の内実行委員会
協同組合 仙台卸商センター
健康堂整骨院
ごきげんバザール 砂町銀座レディース店
(特定) 国際連合活動支援クラシックライブ協会
小平市ゴミ減量推進実行委員会
小林孝至税務会計事務所
コルダプランニング
佐野ギター教室 佐野正隆
(財) 自然公園財団 支笏湖支部
(社) 全国燃料協会
惣川有志会
団地会
チームクリオネ 上條典夫
チームクリオネ 土井満男
(特定) 地球市民の会 佐賀
(特定) 中部リサイクル運動市民の会
寺島自治会 女性部
NPO 法人 ねっとわーく福島潟
浜中町レジ袋削減推進委員会
フリーマーケット楽市楽座
フリーマーケット楽市楽座 金馬車つくば店
フリーマーケット楽市楽座 玉越中川店
フリーマーケット楽市楽座 玉越東郷店
古本市場 奈良学園前店
(財) 水俣病センター相思社
(財) 山形美術館
山本辰勇税理士事務所 所長 山本辰勇
リサイクル自動車ポッポ

エコを考え古着の販売をしています。各店のレジに募金箱を設置し、お客様にも募金活動へのご協力をお願いしています。  
(企業：合同会社 EcoPlants 様)

【お断り】 \*このリストは、地球環境基金への振込み通知書等に記載された名称・氏名に基づき作成しておりますので、個人および企業・団体等の区別につきまして必ずしも正確ではない場合がありますことをご了承ください。  
\*法人の種別は略称にて掲載させていただいております。

## 「地球環境基金」へのご寄付は、下記口座より受け付けております。お振込みの手数料は無料です。

銀行名	口座名称	口座番号
ゆうちょ銀行	地球環境基金	00190-0-664214

同一金融機関でのお振込みについては、取り扱い窓口でお申し出ください。

- ① 独立行政法人環境再生保全機構は、特定公益増進法人に指定されています。
- ② ゆうちょ銀行以外の銀行からお振込みいただく場合には、領収書が発行できません。領収書の発行をご希望される方は、お手数ですが、地球環境基金企画振興課 (TEL: 044-520-9606) へご連絡ください。

銀行名	支店名	口座番号
新生銀行	本店	0789699
三井住友銀行	東京公務部	3013615
三菱東京UFJ銀行	本店	7637448
みずほコーポレート銀行	本店	2413416
りそな銀行	赤坂支店	1023850

口座名称：独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金  
預金種目：普通預金

【お詫びと訂正】 2009年3月発行の地球環境基金便り第26号の内容の一部誤りがございました。ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。お詫びの上訂正させていただきます。  
17ページ 誤：フリーマーケット楽市楽座 本部：東京都練馬区 → 正：フリーマーケット楽市楽座 本部：東京都墨田区  
19ページ 誤：(特定) わくわくFRIEND → 正：NPO わくわくFRIEND'S



# 地球環境基金をご支援くださった方々

地球環境基金に、平成21年1月から6月末までにご寄付・ご支援くださった方々は次のとおりです。個人や企業・団体としてご協力いただいた方はもちろん、さまざまなイベントや地球環境基金主催の各講座などを通じて募金活動にご参加・ご協力いただいた大勢の方々に深く御礼申し上げます。

(五十音順・敬称略)

## 個人

伊藤 一秀	福岡 悟
板津 登	中野 安則
大出 通俊	中馬 光太郎
緒方 郁映	南部 和久
片桐 修	西久保 裕彦
神崎 富恵	ヒラタ ケイ
草薙 智紀	広岡 巻尾
小林 正平	藤田 長吾
小林 光	本田 聡
佐々木 修	山崎 徹也
佐藤 公彦	吉野 多恵子
嶋元 誠	渡辺 澄衣
白石 哲次	

地球温暖化防止に、少しでも役立てばと思い、寄付しています。一人一人が関心を持てば、大きな力になるはずです。

(個人：小林 正平様)

京都市伏見区を拠点に、リサイクル主体で廃蛍光灯・ガラス瓶の収集運搬を行っています。環境保全に少しでも役立つよう、売上の一部を寄付しております。

(企業：株式会社 永代運輸倉庫様)

## 企業

ITC ネットワーク (株)
(株) アクシス
朝日インベストメント (株)
泡清水エコ (株)
(株) エコーバレースキー場
(株) 内田洋行 九州支店
(株) 永代運輸倉庫
(合同) Eco Plants
FJB エージェント (株)
FJB サプライ (株)

エヌ・ケイ・ケイ (株)
(株) 沖縄ファミリーマート
関東バイオエナジー (株) 笠間支店
関東バイオエナジー (株) 那須塩原支店
(株) 木村土建
キヨタ (株)
キングラン・ハウネスト (株)
京葉ガス (株)
(有) 弘和商事
(株) サイコー
(株) サイバーガジェット
三菱石油 (株)
(株) サンビクトリー
(株) JCS 山陽
(株) JCS 西日本
(株) JCS 中国
(株) JCS 東日本
シェリオン (株)
(株) 白木屋商店
SUI INTERNATIONAL (株)
(株) セルバ
(株) そごう・西武
東京ベイ信用金庫
(株) トーカイ
トータリゼータエンジニアリング (株)
中四国事業所
トヨタカラー姫路 (株) 加古川店
名古屋テレビ放送 (株) イベント事業部
新潟臨港病院 売店 オリーブテラス
日産チェリー佐用販売 (株)
日本ゲージ (株)
野村アセットマネジメント (株)
プロダクト・マーケティング部
(株) 浜学園
(株) 日立国際電気
ファミマクレジット (株)
(株) ファミマ・ドット・コム

(株) ファミリーマート
(株) プランタン銀座
(株) 富士通エフサス
(株) 富士通ビジネスシステム 秋葉原事業所
(有) ホームケア
(株) 北海道ファミリーマート
ボッシュグループ イン ジャパン
マーシャル (株)
三井住友カード (株)
(株) 南九州ファミリーマート
(株) ライダース・パブリシティ
(株) リクルート 賃貸 東海営業部
大和盛業 (株)
UC カード (株)

## 地方公共団体

池田町役場 町民課
伊佐市役所 環境対策課
和水町役場
糸魚川市役所
飯綱町役場
大田区役所 保健福祉部 計画調整課
大館市役所 比内総合支所 市民課
岡崎市役所 環境部 環境保全課
海津市役所 水道環境部 環境衛生課
掛川市役所 環境保全課
笠間市役所 環境保全課
鯉沢町役場
香美市長 門脇楨夫
唐津市役所 北波多支所 市民福祉課
河内長野市役所 環境保全課
川口町役場 町民福祉課
神崎市役所
騎西町役場 総合政策課
木津川市役所 山城支所
葛巻町役場
熊取町役場 住民部 環境課

平成21年6月末日現在の造成額：138億8,023万5,400円

平成21年1月から6月末日現在までの寄付金総額：3,993万1,188円(270件)

# 若者パワーで変えていく！ 日本の農業と環境のこれから

A SEED JAPAN 「いのち×ローカルな農業プロジェクト」

国際青年環境 NGO  
A SEED JAPAN

〒160-0022  
東京都新宿区新宿 5-4-23  
http://www.aseed.org/



身近な食と農業について若者たちが議論

18歳～34歳までの若者たちが中心となって環境活動を展開している国際青年環境 NGO 「A SEED JAPAN」では、10年ほど前から『食の安全と農業の未来を考えるチーム』を発足して、有機農業を体験するなど、さまざまな活動を行ってきました。

今年の春からはこの活動をさらに発展させ、生物の多様性を守り、地域を元気にする農業を応援していこうと『いのち×ローカルな農業プロジェクト』を立ち上げました。そのキックオフイベント「いのち×ローカルな農業



平成17年にコウノトリを野生に戻した豊岡市。コウノトリが田んぼにいる風景が戻ってきた

プロジェクトオリエンテーション」(東京都渋谷区・JICA 地球ひろば)では、約40人の若者たちが集まり、環境を保全する日本の農業のこれからについて、熱気を帯びたグループディスカッションを行いました。

イベントでは、「いのち×ローカルな農業」を実践しているゲスト

も参加し、その取り組みを紹介しました。ゲストの一人、若森洋崇さんは東京の大学を卒業後、「豊かな生活は地方にある」と帰郷。現在は兵庫県豊岡市コウノトリ共生部主任として、コウノトリも住める環境づくりのため、可能な限り農薬や化学肥料を使わずにお米を育てる農法を推進しています。「日本の空から消えたコウノトリを再び空に帰すための生きものを育む農法。この取り組みを継続していくためには、消費者がその付加価値を理解し、買ってくれることが大事です」(若森さん)

ゲストの話を受けて、ディスカッションはさらに白熱。参加者からは、「消費者は値段だけ見れば安いものを選ぶ。値段以外の付加価値を見えるようにすることが大事」「環境にいい農業でも、採算が合わなければ続けれない。それを後押しする行政のかかわりも重要」「消費者が食や農の問題を知ることで変わっていく。意識をもつ

た私たちがもっと声を大にして伝えていくことが必要」など、さまざまな意見が発表されました。

農家での住み込み研修の経験もある小泉晶子さんは、プロジェクトの中心に立ち、参加者にこう呼びかけます。「私たちは、日本の農業を若者パワーで変えてやるんだという強い意気込み



「いのち×ローカルな農業」のコンセプトを分かりやすく解説したパンフレット

をもっています。農家でも政治家でもなく、都会で生活する私たち若者ができることは何か。今日ここで話し合ったことを、一緒に行動できるメンバーになってもらいたい」

いのち×ローカルな農業プロジェクトは、まだ始まったばかり。しかし、彼らから湧き上がってくるアイデアが熱意によって実行される日はそう遠くないはずです。

## 平成21年度 地球環境基金助成金交付 採択状況(件数および金額)

一般助成	129件 4億6,110万円
発展助成	39件 8,960万円
合計	168件 5億5,070万円

※詳細につきましては別冊の「交付団体一覧」をご覧ください。

ご関心をお持ちになった方は、ぜひ地球環境基金が出版するイベントにもお越しになってみてください。

【内容】開催11回を迎える国内最大級のイベントに2回目の出展をいたします。昨年は約800企業・団体が参加し、18万人近くの方にご来場いただきました。

## エコプロダクツ2009

【日程】12月10日(木)～12月12日(土)

【会場】東京ビッグサイト(東京・有明)

【会場】サンシャインシティ文化会館(東京・池袋)

【内容】全国のスキー場が出展し、多くのスキーファンでにぎわうイベントです。昨年は約50団体が参加し、5万人近くの方にご来場いただきました。

## 出展イベント情報

### ウィンターリゾート2010

【日程】11月27日(金)～11月29日(日)

【会場】サンシャインシティ文化会館(東京・池袋)

地球環境基金は、国民の皆様からのご寄付と国からの資金拠出をもとに、民間団体(NPO・NGO)の環境保全活動への資金助成などを行っています。

詳細につきましては、ホームページ「地球環境基金の情報館」(http://www.erca.go.jp/fjge)をご覧ください。

KIKIN NEWS  
基金ニュース